

●**広島大学本部跡地の有効活用**
 ▼旧理学部1号館周辺に関しては、土壌汚染の懸念がある。何よりも大切なのは市民の健康であり安全面であることから、そのことを最優先に考えて進めていただきたい。

●**広島駅周辺地区の整備**
 ▼広島駅南口B・Cブロック市街地再開発事業について、地権者や借家人に対する十分な説明と理解を得られるよう、組合に対する指導を行っていただきたい。

▼広島駅周辺の整備に関しては、まずはマスタープランを考えて、決して焦ることのない、もっと深い議論を行うことが必要である。

▼広島駅南口広場の再整備については、投資の平準化を図る観点からも、もう少し時間を掛けて検討していくことも考える必要がある。

▼電車の駅前大橋ルートへの変更については、地元に対して、十分な配慮や説明をしていただきたい。

▼広島駅周辺全体の道路計画の検討をしていただきたい。
 ●**広島西飛行場跡地の活用(ビジョン)**
 ▼何をやるにしても、とにかく基幹的な道路を整備することが大前提である。

▼地元企業を活性化できるようなことを十分考慮して検討していただきたい。
 ※「広島西飛行場跡地活用(ビジョン)」は、県民・市民の意見募集を行った後、平成25年5月に策定された。

2 **観光振興**

▼広島市民がいかに観光都市としての認識を持って観光客に接することができるといふことについて、トータルで意識啓発を図っていただけるようなアイデアを出していただきたい。

▼今後の観光振興に当たって、菓子博の中で大きなヒントがあったと思う。しっかりと検証していただきたい。

3 **災害に強いまちづくり**

▼東日本大震災においても大規模盛土団地での被害が多く出ている。市内にも大規模盛土団地が三百余りあり、住民の皆さんも不安を感じられていることから、その対策を、ぜひ、事業計画の中に入れていただきたい。

▼東日本大震災を受けて、国の方針として、今後、防災施策に女性の視点をより一層取り入れるため、防災会議の女性構成員の比率を高めていこうとしていると伺っている。本市においても、適切に対応していただきたい。

以上が調査の概要ですが、調査特別委員会は結論を出す場ではありません。あくまでも、調査・研究する場ですが、その中では、現在の広島市政における最重要課題の解決、推進に向けての方向性を見いだすべく、行政と議会が、文字どおり、車の両輪として、力を合わせて、議論を積み重ねていく必要があります。そのためには、委員から出された意見に対しては、次回の委員会では、きちんと市の考え方を示すようにするなど、誠実な対応をしていただくことが必要です。このことを十分認識され、今後の議会対応を図られるとともに、本特別委員会の調査項目については、委員各位からの数多くの貴重な意見を真摯に受け止め、全力で推し進めることを強く要望します。

| | | |
|------|------|-------|
| 委員長 | 谷口 修 | 母谷龍典 |
| 副委員長 | 渡辺好造 | 平木典道 |
| 委員 | 三宅正明 | 若林新三 |
| | 石橋竜史 | 太田憲一 |
| | 森島秀治 | 永田雅紀 |
| | 森本健治 | 沖宗正明 |
| | 豊島岩白 | 山田春男 |
| | 大野耕平 | 佐々木壽吉 |
| | 碓氷芳雄 | 土井哲男 |
| | 村上厚子 | 月村俊雄 |

人にやさしいまちづくり
特別委員長報告



本会議で報告する
安達 千代美 委員長

本特別委員会において調査・研究を行った各調査項目に対する委員の意見は次のとおりです。

1 **子どもの健全育成**

●**子ども施策総合計画の推進状況**
 ▼経済的に自立している母子家庭の割合を増やすことを目標として掲げ、児童扶養手当を受けていない母子家庭の割合を指標としているが、手当を必要とする方を排除すれば、この目標は容易に達成できる。むしろ、自立に向けて就労支援を受ける人を増やすことを目指す方が適切ではないか。

▼障害のある方々の子育てへのサポートの視点を計画に取り入れることも検討していただきたい。
 ▼子育て家庭に対する養育支援として実施されている生後4か月までの乳児のいる家庭への訪問率を高めるためには、新たな戦略が必要になってきているのではないかと。重点施策として、「知・徳・体の調和のとれた教育の推進」が掲げられているが、その指標に「徳育」に関するものがないのは適切ではないのではないかと。

●**子どもの遊び場と居場所づくりの推進**
 ▼児童館未設置小学校校区の早

期解消と、児童館や留守家庭子ども会実施施設の耐震化を図っていただきたい。

▼児童館における乳幼児向け玩具等の整備に当たっては、玩具や絵本を含めて、幼児の脳を刺激するような、興味を引くようなものをそろえていただきたい。

▼市全体を見たとき、遊び場環境が整っていない所をどうしていくかが今後必要である。子どもたちのニーズ、地域の状況を見て、区の地域特性に配慮しながら、遊び場を造っていく必要がある。

▼公園遊具の点検は、利用者の安心につながるから、その状況を表示することを検討していただきたい。

▼特別支援学校放課後対策事業と障害児いきいき活動事業に関して、保護者からアンケートを取って、必要なサービスや定員を把握し、適切に対応していただきたい。などの

るチェックリストを作成し、関係機関に配付することによって、早期の通告につなげ、子どもを救済している例もあつた。ぜひ、本市でも検討していただきたい。

▼虐待があつた家庭は、「生活困窮の訴えあり」や「社会的孤立」が見られる割合が高いというまとめがされている。今後、生活困窮面を含めて、社会的支援の仕組みを強化していく必要がある。

▼児童虐待は直接命に関わる問題である。また、相談・通告件数も増えている。的確に対応していくためには、もっと専門的な職員を増やしていく努力をしていく必要がある。

▼区役所での子どもに関する相談支援機能の強化として、安佐南区で実施されているが、全区に広げていただきたい。児童相談所だけで全てに対応するのは今後困難になってくると思われ、区ごとの拠点を整備していただきたい。

▼小さい時から命の大切さを学ばせるため、地域のお母さん方が赤ちゃんを連れて学校訪問をする取り組みをぜひ実施していただきたい。など

●**子ども・子育て新システムへの対応**
 ▼自治体の独自性や保育の実施義務をきちんと発揮して、全ての子どもが本場に広島市で生まれて良かったと思えるような、子どもの視点で新しい制度を考えていただきたい。

▼地方版子ども・子育て会議の委員に、子育ての当事者の方が入られることになること、夜間会議ということも視野に入れていただきたい。
 ▼子ども・子育て支援新制度については、今後、課題等も出てくると思うので、現場の

声などを聞いてしっかりと検討していただきたい。など

2 **高齢者福祉対策**

●**高齢者施策推進プランの推進状況**
 ▼高齢化の急速な進展に対応するため、このプランももう少し細かく評価・分析して、達成率を市民が確認できるようにしていかなければならない。

●**次期高齢者施策推進プランの策定**

▼介護予防、地域のコミュニティの活性化の観点から、計画に掲げられている「生涯学習、文化・スポーツ活動の振興」の主な取り組みの中に、グラウンドゴルフに対する支援を加えていただきたい。

▼ひとり暮らしの高齢者が増えてくることから、孤独死にどのように対応するかといった視点も計画に取り入れていただきたい。

▼施設を整備したり、介護保険料を決めたりするときは、きめ細かな調査を行い、実態を把握することが大事ではないか。
 ▼日々の生活または介護に要する費用に充当するため、資産を担保に公的な機関が必要な資金を貸し付ける制度の導入を検討していただきたい。

▼高齢化が進んだ団地での交通手段の確保について、全国の事例を学んでいただきたい。また、フリー乗車区間の提起も具体的に検討していただきたい。

※新しい「高齢者施策推進プラン」は、市民意見募集を行った後、平成24年2月に策定された。
 ●**高齢者の能力の活用促進、高齢者の在宅生活の支援**
 ▼現在の乗合タクシーの運営システム自体、少し

無理があると思う。抜本的に見直すことも視野に入れながら、真剣に研究していただきたい。また、赤字を補填するだけでなく、具体的な策を示して指導していただきたい。

▼東日本大震災の際、災害時の避難事業に関わられた民生委員が亡くなつたことを踏まえ、東北地方では、支援体制の見直しを始めている。ぜひ、本市においても、そうした動きを踏まえた検討をしていただきたい。

▼総合福祉センターで開講するシニアカレッジでは、教養を身に付けるだけでなく、就労のための勉強のし直しといったコースも作っていただきたい。

▼シニアカレッジの卒業生は大事な人材である。そういう人たちの能力を地域で生かすためには、それをコーディネートする新たな役割の人が必要になってくるのではないかと。

以上が調査の概要ですが、本特別委員会が調査・研究した項目は、少子高齢化が進展する中で、非常に重要な課題です。委員各位の貴重な意見を真摯に受け止め、子どもの健全育成および高齢者福祉対策の充実に向けた取り組みを効果的に推進していただくよう、強く要望します。

| | | |
|------|-------|------|
| 委員長 | 安達千代美 | 馬庭恭子 |
| 副委員長 | 清水良三 | 竹田康律 |
| 委員 | 宮崎誠克 | 松坂知恒 |
| | 山路英男 | 今田良治 |
| | 近松里子 | 熊本憲三 |
| | 伊藤昭善 | 金子和彦 |
| | 八軒幹夫 | 田尾健一 |
| | 西田 浩 | 児玉光禎 |
| | 星谷鉄正 | 平野博昭 |